

中央大学リーガル・キャリア・サポート委員会主催
講演会（2022年5月18日開催）

法曹界の現状と若手弁護士の実情 ～若手弁護士がいかにチャンスを得ているか～

中央大学法科大学院では、リーガル・キャリア・サポート委員会を組織し、在学生・修了生のみなさんに対して進路決定・就職に関するサポートを行っています。

中央大学法学部OBである西浦・西中山法律事務所の西浦善彦先生をお招きし「法曹界の現状と若手弁護士の実情」について、ご講演いただきました。

まず、法曹界の現状について、統計を基に説明がありました。弁護士人口の推移、地域別分布、税務所得額などを示し、最近の急激な増加や都市と地方の格差などを再確認することが出来ました。

続いて、弁護士の実情に話は移り、弁護士としての活動についてご自分の経験を交えながら、①都内大規模法律事務所、②都内小規模法律事務所、③海外の法律事務所設立、④海外の事務所番外編 難民高等弁務官事務所、⑤企業内弁護士、⑥任期付公務員、⑦地方の法律事務所、⑧法テラス・公設事務所、⑨企業家、⑩即独・軒弁・早期パートナーなどの弁護士タイプ別にその特徴や業務内容等について、先輩法曹の実例を挙げて説明があり、弁護士資格を得た後の自分のキャリアについて、なかなかイメージできないという不安を解消することができました。

また、弁護士の世界には、まだまだビジネスチャンスがあり、未来にはたくさんの可能性が広がっていることをお話いただき、将来について考える貴重な機会となりました。

リーガル・キャリア・サポート委員会では、今後も講演会等のイベントを実施していきます。実際に活躍している弁護士のお話を聞くことで、将来自分がどの道へ進みたいのか、目標をより具体化することが出来ます。在学生また修了生のみなさん、積極的にご参加ください。